

第396号 2016年3月1日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

**弘前大学白神自然環境研究所シンポジウム
「自然史情報と市民研究家の活躍」開催のお知らせ**

このたび、下記のとおりシンポジウムを開催しますので、ご案内いたします。

1. 日時：平成28年3月4日（金） 13時00分～17時00分
2. 場所：弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. 対象：本学教職員，学生，一般の方 ※事前申込は不要です。

4. 要旨：

地域の動物相・植物相についての知識、自然保護施策を検討する上で必要な自然史情報の多くは市民研究家の個人的な活動あるいは同好会の活動によって収集されたものです。しかし、生物多様性保全の重要性が広く認識されるようになった今日、残念なことに会員の高齢化や人材不足によって同好会組織の多くは存続が危ぶまれています。

このシンポジウムでは、市民研究家がこれまで果たして来た役割とその重要性について今一度考え、また彼らの活動を支援し活性化する方法についても議論します。

5. プログラム：

【趣旨説明】山岸洋貴（弘前大学白神自然環境研究所）

【講演】

- 松本吏樹郎 学芸員（大阪市立自然史博物館）
「博物館とアマチュア自然史研究者たち」
- 前田綾子 研究員（高知県立牧野植物園）
「高知県植物誌とこれからの協働体制」
- 木村 啓 氏（津軽植物の会）
「津軽植物の会、53年間の活動から」
- 大八木昭 氏（下北自然学巢）
「「北のフィールドノート」的な自然誌探究」
- 中村剛之（弘前大学白神自然環境研究所）
「青森県の自然史研究団体今昔」

【パネルディスカッション】

6. 後援：

青森県，環境省東北地方環境事務所，
青森市森林博物館，津軽昆虫同好会，
弘前大学白神研究会，白神きのこの会

7. お問い合わせ先：

弘前大学白神自然環境研究所（担当：中村，山岸）
電話・FAX：0172-39-3707（または3706）

弘前大学白神自然環境研究所シンポジウム
**自然史情報と
市民研究家の活躍**
平成28年3月4日（金）13:00-17:00
弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール

地域の動物相・植物相についての知識、自然保護施策を検討する上で必要な自然史情報の多くは市民研究家の個人的な活動あるいは同好会の活動によって収集されたものです。しかし、生物多様性保全の重要性が広く認識されるようになった今日、残念なことに会員の高齢化や人材不足によって同好会組織の多くは存続が危ぶまれています。
このシンポジウムでは、市民研究家がこれまで果たして来た役割とその重要性について今一度考え、また彼らの活動を支援し活性化する方法についても議論します。

【趣旨説明】山岸洋貴（弘前大学白神自然環境研究所）
【講演】松本吏樹郎学芸員（大阪市立自然史博物館）
「博物館とアマチュア自然史研究者たち」
前田綾子研究員（高知県立牧野植物園）
「高知県植物誌とこれからの協働体制」
木村 啓 氏（津軽植物の会）
「津軽植物の会、53年間の活動から」
大八木昭氏（下北自然学巢）
「「北のフィールドノート」的な自然誌探究」
中村剛之（弘前大学白神自然環境研究所）
「青森県の自然史研究団体今昔」
【パネルディスカッション】

主催 弘前大学白神自然環境研究所
後援 青森県，環境省東北地方環境事務所，青森市森林博物館，津軽昆虫同好会，弘前大学白神研究会，白神きのこの会
お問い合わせ：〒036-8561 弘前市文京町3 弘前大学白神自然環境研究所
電話・FAX 0172-39-3707 e-mail dhaima@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学地域未来創生センターフォーラム

「人口減少社会における持続可能な地域づくりを考える」開催のお知らせ

地域未来創生センターは、地域の諸課題を将来的な視野に立って検討し、その解決方策を組織的に研究することや、地域の文化資源とその有効活用を模索することをおして、地域社会の発展に貢献することを目的として昨年度より発足しました。本年度もセンターの目的を達成するために、さまざまな調査研究活動を行ってきました。

本フォーラムは本年度の調査研究成果を広く地域住民の皆さんと共有し、将来にわたっての地域社会の発展を考える場になることを祈念して実施するものです。皆さんのご参加をお待ちしております。

【日時・会場】 平成28年3月4日（金） 18:00～20:30
弘前市民文化交流館ホール（弘前市駅前町 ヒロロ4F）
※ヒロロ駐車場利用の場合は3時間無料です。

【参加料】 無料

【定員】 本学教職員、学生、一般の方等どなたでも 100名
※事前申し込みは不要です。

【プログラム】

18:00～ 開会挨拶 弘前大学人文学部長 今井 正浩

18:05～ 事業報告

- ・「自然栽培と地域農業の活性化」
黄 孝春（弘前大学人文学部教授） ビクター・カーペンター（弘前大学人文学部特命教授）
- ・「青森県地域の消費者問題」
保田 宗良（弘前大学人文学部教授）
- ・「青森地域におけるヒト・文化・モノの再生産過程とその新たな循環を考える」
杉山 祐子（弘前大学人文学部教授）
- ・「『地域の民俗・文献資料など、文化資源の調査研究と公開および地域ネットワークの構築』事業報告」
渡辺 麻里子（弘前大学人文学部教授）
- ・「2015年度『弘前×フランス』プロジェクト報告」
熊野 真規子（弘前大学人文学部准教授）
- ・「災害時医療への『やさしい日本語』適用を考える～災害時に求められる意思疎通」
藤盛 嘉章（藤盛医院院長・減災のための「やさしい日本語」研究分担者）
佐藤 和之（弘前大学人文学部教授・減災のための「やさしい日本語」研究代表）
- ・「弘前市の大卒労働市場の実態について」
李 永俊（弘前大学人文学部教授）
- ・「地域住民のQOLを重視した災害復興政策研究」
李 永俊（弘前大学人文学部教授）

19:50～ 休憩

19:55～ 座談会「これからの地域と大学について考える」

話し手：村松 恵二（弘前大学名誉教授）

聞き手：李 永俊（地域未来創生センター長）

20:25～ 閉会挨拶 地域未来創生センター長 李 永俊

【主催】 弘前大学地域未来創生センター

【問い合わせ先】 弘前大学地域未来創生センター 住所：青森県弘前市文京町1
TEL：0172-39-3198（平日10:15～15:00）E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp
URL：http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/

地域未来創生センターフォーラム

人口減少社会における持続可能な地域づくりを考える

地域未来創生センターは、地域の課題を将来的な視野に立って検討し、その解決方を継続的に研究することや、地域の文化資源と木の有効活用を促進することなどとして、地域社会の発展に貢献することを目的として昨年より開始しました。本年度もセンターの目的を達成するために、さまざまな調査研究活動を行いました。本フォーラムは本年度の調査研究成果を広く地域住民の皆さんと共有し、将来にわたっての地域社会の発展を考える場になることを祈念して実施するものです。皆様のご参加をお待ちしております。

2016 3/4 金
18:00~20:30
弘前市民文化交流館ホール
弘前市駅前町 ヒロコ4F

参加料 無料
【市民・学生・教員】
定員100名
※事前申込み不要

主催：弘前大学地域未来創生センター 共催：弘前大学文学部

お問い合わせ先 弘前大学地域未来創生センター 〒036-8560 青森県弘前市文京町1 TEL 0172-39-3198(平日10:15~15:00) E-mail irc@hirosaki-u.ac.jp URL http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irc/

地域未来創生センターフォーラム

人口減少社会における持続可能な地域づくりを考える

プログラム 司会…地域未来創生センター学部情報室 平野 潔

18:00 開会挨拶 弘前大学文学部長 今井 正浩

18:05 事業報告

「自然栽培と地域農業の活性化」
黄 孝春(弘前大学文学部教授)、ピクチャー カーセンター(弘前大学文学部特命教授)

「青森県地域の消費者問題」
保田 宗良(弘前大学文学部教授)

「青森域におけるヒト・文化・モノの再生産過程とその新たな循環を考える」
杉山 祐子(弘前大学文学部教授)

「地域の民俗・文献史料など、文化資源の調査研究と公開および地域ネットワークの構築」事業報告
渡辺 麻里子(弘前大学文学部教授)

「2015年度『弘前×フランス』プロジェクト報告」
熊野 貞規子(弘前大学文学部准教授)

「災害時医療への『やさしい日本語』適用を考える ~災害時に求められる意思疎通」
藤盛 龍章(藤盛医院院長・減災のための『やさしい日本語』研究分担者)
佐藤 和之(弘前大学文学部教授・減災のための『やさしい日本語』研究代表)

「弘前市の大卒労働市場の実態について」
李 永俊(弘前大学文学部教授)

「地域住民のQOLを重視した災害復興政策研究」
李 永俊(弘前大学文学部教授)

19:50 休憩

19:55 座談会「これからの地域と大学について考える」
聞き手：李 永俊(弘前大学地域未来創生センター長)
話し手：村松 恵二(弘前大学名誉教授)

20:25 閉会挨拶 地域未来創生センター長 李 永俊

弘前大学地域未来創生センター 〒036-8560 青森県弘前市文京町1 TEL 0172-39-3198(平日10:15~15:00) E-mail irc@hirosaki-u.ac.jp URL http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irc/

日本材料学会東北支部 平成27年度「材料フォーラム」講演会開催のお知らせ

日 時：平成28年3月14日(月) 15:00~17:00

場 所：弘前大学文京キャンパス 理工学部1号館4階 第3会議室(8番講義室)
〒036-8561青森県弘前市文京町3 TEL: 0172-36-2111(代表)

参加費：無料(参加登録は不要)

主 催：日本材料学会東北支部
支部長 笹川 和彦(弘前大学大学院理工学研究科・教授)

共 催：弘前大学大学院理工学研究科 精密工学会東北支部

【講演プログラム】

15:00-16:00 「含フッ素オリゴマーコンポジット類の水/油分離剤への展開」
弘前大学大学院理工学研究科 澤田 英夫 先生

16:00-17:00 「ナノ・マイクロスケール材料における物性の多様性と微視組織依存性」
東北大学大学院工学研究科 三浦 英生 先生

【問い合わせ先】弘前大学大学院理工学研究科 笹川 和彦
E-mail: sasagawa@hirosaki-u.ac.jp
TEL: 0172-39-3675
FAX: 0172-39-3675

平成27年度弘前大学若手・新任研究者支援事業採択者による
研究成果発表会の開催のお知らせ（再掲）

若手・新任研究者支援事業は、本学の若手・新任研究者がひとりで取り組む将来の発展が期待できる独創的な研究を支援することにより、本学の研究の更なる進展及び競争的資金等の外部資金獲得を目指しています。

このたび、本支援事業に採択された研究者による成果発表会を開催します。当日はポスター展示及び口頭発表を行い、研究者間の交流や異分野での情報交換はもちろん、学内教職員や学生、共同研究に興味のある企業の方、地域の皆さまへ、弘前大学の研究者の熱意あふれる研究成果を発信します。

幅広い層からの参加をお待ちしております。奮ってご参加ください。

日 時：平成28年3月3日（木）15：00～17：15
（17：30より弘前大学会館2階「スクーラム」にて交流会を行います）

会 場：弘前大学会館3階「大集会室」

対 象：・弘前大学教職員，大学院生，学部学生 等
・企業，報道関係者，一般市民等の皆さま

スケジュール：15：00～15：05 開会挨拶(5)
15：10～16：30 プレゼン(80)
16：30～17：15 マッチングタイム(45)
17：30～19：00 交流会(90)

【問い合わせ先】

研究推進部研究推進課（佐藤・鷲谷・三上）
連絡先：内線3909，3913

新たなイノベーション創出を目指せ！
平成27年度
弘前大学
若手・新任研究者支援事業
研究成果発表会
平成28年**3月3日**（木）開催！
15：00-17：15（交流会～19：00）

◆会場
弘前大学会館3階
「大集会室」

◆プログラム

15：00～15：05
学長挨拶(5)

15：10～16：30
プレゼン(80)

16：30～17：15
マッチングタイム(45)

◆当日、会場では研究成果の
ポスター展示も行っています。

このたび、弘前大学若手・新任研究者支援事業に採択された研究者による研究成果発表会を開催します。

研究者間の交流や異分野での情報交換はもちろん、共同研究に興味のある企業の方や、地域の皆さまへ、弘前大学の研究者の熱意あふれる研究成果を発信します。

幅広い層からの参加をお待ちしております。奮ってご参加ください！

◆参加申込書 【申込締切】2016年2月26日(木)まで
※参加ご希望の方は、本申込書をFAXいただくか、下記アドレスに以下の項目をメール等でご送信下さい
送信先：弘前大学研究推進部研究推進課 宛
FAX：0172-39-3919/E-mail:jm3909@hirosaki-u.ac.jp
「平成27年度弘前大学若手・新任研究者支援事業研究成果発表会」

会社名・団体名	
氏名(フリガナ)	()
TEL	
FAX	
E-mail	

【担当】 研究推進部研究推進課 三上・佐藤・鷲谷 内線：3909・3913 Mail: jm3909@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院理工学研究科最終講義のお知らせ（再掲）

理工学研究科では、本年度をもってご退職される物質創成化学科併任 喜多 昭一 准教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

日 時：平成28年3月10日（木） 15:00～16:00

場 所：理工学部2号館2階11番講義室

演 題：金属錯体の光化学を歩んで

【問い合わせ先】

理工学研究科（物質創成化学科併任）

岡崎 雅明

E-mail: mokazaki@hirosaki-u.ac.jp

2016年 弘前大学白神研究会積雪季観察会スノートレッキング開催のお知らせ（再掲）

積雪期の里山を散策しましょう。

▽と き：平成28年3月19日（土）午前9時30分～午後2時（雪・雨天決行）

▽コース：弘前市 久渡寺（こどもの森周辺）

▽集 合：久渡寺入口駐車場（車のない方はお申し出下さい。9時 弘前大学正門集合です）

▽参加人数：15名

▽対 象：小学4年生以上（小中学生は保護者同伴）雪の中を3時間ほど歩きますので、高血圧心臓疾患など持病のある方は、医師にご相談の上ご参加下さい。

▽服装・装備：服装はスキーウェア。足は長靴が最適。オーバーズボンあるいはロングスパッツがあるといいです。かんじき・スノーシュー・スキーのストック（ない方はお貸しします）。お弁当、暖かい飲み物。

▽参加費用：

1人1000円（テキスト・傷害保険代金）

*会員：¥500

▽主 催：弘前大学白神研究会

▽申 込：弘前大学白神自然観察園 山岸

電話・Fax 39-3706

E-mail: hyama@hirosaki-u.ac.jp

▽締切日：最終申込日は3月16日（水）ですが定員になり次第締め切ります。

▽問い合わせ：弘前大学農学生命科学部（本多）

Tel/Fax 0172-39-3812

E-mail: honda@hirosaki-u.ac.jp

2016年 弘前大学白神研究会 積雪季観察会

スノートレッキング

積雪期の里山を散策しましょう。

▽と き：3月19日（土）午前9時30分～午後2時（雪・雨天決行）

▽コース 弘前市 久渡寺（こどもの森周辺）

▽集 合 久渡寺入口駐車場

（車のない方はお申し出下さい。9時 弘前大学正門集合です）

▽参加人数 15名

▽対 象 小学4年生以上（小中学生は保護者同伴）雪の中を3時間ほど歩きますので、高血圧、心臓疾患など持病のある方は、医師にご相談の上ご参加下さい。

▽服装・装備 服装はスキーウェア。足は長靴が最適。オーバーズボンあるいはロングスパッツがあるといいです。かんじき・スノーシュー（ない方はお貸しします）。スキーのストック（ない方はお貸しします）。お弁当、暖かい飲み物。

▽参加費用 1人1000円（テキスト・傷害保険代金）会員：¥500

▽主 催 弘前大学白神研究会

▽申 込 弘前大学白神自然観察園

（山岸）電話・Fax 39-3706 E-mail: hyama@hirosaki-u.ac.jp

▽締切日 最終申込日は3月16日（水）ですが、定員になり次第締め切ります。

▽問い合わせ 弘前大学農学生命科学部（本多）Tel/Fax 0172-39-3812

E-mail: honda@hirosaki-u.ac.jp



弘前大学白神研究会

学 内 掲 示 板

学長オフィスアワー中止のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり開催中止をお知らせいたします。

【中止】 3月 4日（金） 15：00～17：00
3月17日（木） 15：00～17：00

【実施】 3月18日（金） 15：00～17：00

問い合わせ先：総務部総務課（秘書室）

電話：0172-39-3004

<http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/about/president/officehour/>

事務局庁舎改修に伴う学長直言箱の撤去について

事務局庁舎改修のため、庁舎1階に設置しておりました学長直言箱を撤去させていただきます。撤去期間中、ご迷惑をおかけいたしますが、事務局庁舎以外に設置しております学長直言箱をご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

撤去期間：平成27年8月17日（月）～平成28年4月28日（木）

問い合わせ先：弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第39号」では、授業や課外活動に真剣に取り組む学生、グループの活動の紹介する「今、学生は！」のコーナーにおいて、本学のサークル「H・O・T Managers」が紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第39号」

<http://www.janu.jp/report/koho/39gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第36号・第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498 内線：3029